

有限会社 村澤農園

■ 40代で年収1,000万円を目指して



〈法人の概要〉

所在地:〒074-0028 深川市一已町字一已 8544 番地
代表者:代表取締役 村澤克巳
構成員:3名(構成農家1戸)
役員:2名 常時雇用者:2名
設立:平成2年3月 資本金:1,000万円
事業内容:水稲、畑作(転作含む)／直販
水稲 38ha、麦 7ha、そば 27ha など(H22年)
経営面積:75ha
売上高:7,300万円(H21年) 交付金も含む
電話:0164-23-4640 FAX:0164-23-4640
URL:<http://muraran-farm.dreamlog.jp/>

〈法人のあゆみ〉

- 平成 2年 前代表取締役の父親が有限会社村澤農園を設立
構成員2名、経営面積25haでスタート
4年 村澤克巳氏Uターン就農
11年 代表取締役に村澤克巳氏就任
16年 自作で自社ホームページを開設
20年 従業員を雇用
22年 現在、経営面積75ha



〈設立の経緯・設立後の状況〉

- ・法人設立前は、稲作専門の農家で経営面積が25haで地域では比較的規模の大きな農家であった。(地域の平均は10ha前後)
- ・法人化は、前代表取締役である父親の時代で、きっかけは地域単位で行う税務申告書などの取組の煩わしさなどがあったことから、深川商工会議所の知人の勧めもあり、前代表が平成2年に3月に1戸1法人である有限会社村澤農園を設立した。
- ・現代表取締役の村澤克巳氏は、工業大学に進学し卒業し、農家を継がず横浜で一部上場ゼネコンに勤務していた。しかし、大企業の社員であることに興味がなくなり、事業主でもある実家の農業をまずやってみようと考えた。
- ・平成4年に経営全てを任せることを条件に、現代表がUターン就農。1年目から経理を、平成6年頃から経営全体を任せられ、平成11年には代表取締役に就任した。当時の一部上場企業のサラリーマンが40歳で年間所得約1,000万円であったことから、「安くて美味しい米づくり」をモットーに「年収1,000万円を目指して」農業経営をスタートした。
- ・平成16年に自分で会社のホームページを開設。毎月欠かさず農業日誌を掲載し、農家の仕事を知らない方にも分かりやすく農業を紹介するなど、情報発信に努める。また、インターネット販売も手がけている。
- ・現代表に後継者がいないため、第三者継承を考えて、平成20年から従業員を雇用し、現在、後継者を育成している。
- ・平成6年に20ha、16年に7ha、18年に10ha購入、その後も小面積単位で購入して経営拡大を図り、21年には、経営面積75haに拡大し、売上高は7,300万円を達成。

〈法人経営で生じた課題と対応策〉

- ・周囲に同世代の法人経営主がいないため、話し相手や相談相手がなく、行政的なバックアップもなかったため、様々な問題は自分一人で解決した。
- ・個人経営時代の負債を相当額引継ぎ、苦しい時期があったが、農協に相談し、制度資金の活用により経営面積を拡大して経営を改善させた。

〈法人経営のメリット・デメリット〉

- ・生産した農産物の取引に関して信用力が高まった。
- ・事業主個人に所得が集中しないなど税制面でのメリットが大きい。

〈法人が継続するためのポイント〉

- ・安くて美味しい米を作ること。
- ・どんな事業でも儲けるためには膨大な努力が必要。
- ・人を育成するには、辛抱が必要。また、自分から勉強することも重要。
- ・従業員には、インターネットや営業、販売など自分から勉強して「会社をうまく使って金を稼げるような人材になれ。」と考えている。
- ・一定の運転資金を自前で確保すると、経営をしやすくなる。

〈これから法人化を目指す農業者へのメッセージ〉

- ・前代表取締役から聞いた話では、高い理想があって農業経営を法人化したものではないようです。
- ・法人は簡単に設立できます。法人化の敷居は高いものではないことを認識してほしい。

〈特徴的な活動や取り組み〉

- ・安くて美味しい米づくりと消費者のニーズに応じた品種や特別栽培米の作付を行っている。
- ・インターネットを活用した農作業・生産などの情報提供するなど信用力の強化に努めている。
- ・米は直売以外は全量業者出荷。平成 21 年度に色彩選別機を導入して、品質管理や異物混入防止に努めている。
- ・法人の運転資金は自社で確保している。
- ・青年会議所、中小企業家同友会、商工会議所の会員となるなど異業種の経営者とのつながりがある。

〈経営目標と将来の展望〉

- ・代表は 50 歳までに引退することを目標としたい。
- ・法人が継続していくため、経営規模拡大や従業員の資質向上を図っていきたい。
- ・将来、従業員に経営を継承して、2~3 人で運営していく体制を目指したい。
- ・これからは「安くて美味しい」にプラスして「こだわり」を出していきたい。